

鳴門教育大学（３） 英語科における「話すこと」のパフォーマンステストづくり入門

- １ 目的
パフォーマンステストの設計・実施・改善のあり方を考え、英語指導力の向上を図る。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第４期）との関連について
重点項目Ⅴ－推進項目１５－③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組
【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】
○授業力・学習指導「Ｂ 授業構想力」「Ｃ 授業実践力」

- ２ 主催
鳴門教育大学、徳島県教育委員会

- ３ 期 日
令和６年７月２９日（月）

- ４ 会 場
鳴門教育大学 共通研究Ａ棟 ３階 Ａ３１８会議室

- ５ 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 中・高・中等
(3) 定員 ３０名

- ６ 内 容
(1) パフォーマンステストのあり方についての講義
(2) パフォーマンステストを教師の立場で体験する
(3) パフォーマンステストを作成する

- ７ 講 師
鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 英語科教育コース 准教授 千菊 基司

- ８ 日 程
９：３０～ ９：５０ 受付（共通研究Ａ棟 ３階 Ａ３１８会議室）
９：５０～１０：００ 開会、諸連絡
１０：００～１２：００ 講義「パフォーマンステストの作成と効果的な運用のあり方」

内容 パフォーマンステストについての講義を聴講する。
１２：００～１３：００ 昼食
１３：００～１４：３０ 協議「パフォーマンステストの体験」
内容 パフォーマンステスト（講師作成）を体験し、実施

時の課題を協議する。
１４：４０～１５：５０ 演習「パフォーマンステストの作成」
内容 作ったテストを、グループに分かれて検討した後、

全体に発表する。
１５：５０～１６：００ アンケートについて、閉会

- ９ 準備物
・勤務校で現在使用している教科書
・筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）

- １０ その他
(1) 高等学校の先生方へ：８月２日に実施される令和６年度授業改善研究会に参加される場合、そちらでパフォーマンステストの作成演習が含まれていますので、こちらの講座への申し込みは、慎重にご判断ください。

(2) 参加前に、
COMPASS Plus (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/compass-private-/top/movie/>)にある動画のうち、千菊准教授の担当しているものを視聴されることを勧めます。

(3) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者まで電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてください。欠席届の様式は、総合教育センターのＷｅｂサイトからダウンロードできます。

送付先

【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】：徳島県立総合教育センター教職員研修課
E-mail : kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

【養護教諭】：徳島県教育委員会体育健康安全課

E-mail : taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp(県立校からJoruriメールでの送信時に使用)、E-mail : taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp(前記以外に使用)

(4) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル(夏はノー上着・ノーネクタイ等)で結構です。

(5) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域(鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域)に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(6) 昼食は、近辺でとるか、各自でご用意ください。

(7) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 川村 誠司 088-672-6419